

※ 必ずしも「在校等時間が長い=頑張っている先生」ということではありません。何より先生 方の健康管理を第一に考え、「早く帰れるときには、早く帰る」ことを心掛けてください。

※ 在校等時間はPCの起動時間などを基に客観的に計測しなくてはならないとされています。 在校している際はお手数ですがPCを起動させてください。例えば週休日に部活動で生徒を 校外に引率するような場合は、特殊勤務手当(部活動手当)の申請書や活動記録等を根拠に 手入力を行います。